

ICT (Information and Communication Technology) の活用

ICT の効果的な活用は、今以上に児童・生徒が興味をもち、且つわかりやすい授業を展開する手助けとなります。積極的に授業で ICT を活用してみませんか？

STEP 1 実物投影機の活用

実物投影機はテレビやプロジェクターにつなぐだけ！！とても使いやすく汎用性の高い機器です。
実物投影機の役割は大きく分けて、次の2つです。

①教科書、ノートなどを拡大する！



スクリーンやテレビなどの大画面にうつすことで、児童・生徒の授業への参加意欲、集中力が高まります。



ホワイトボードマーカーを使うと、液晶テレビにそのまま書き込みすることも可能。
もちろん書いた文字は、ホワイトボードイレイザーできれいに消すことができます。

②手元をうつす！

包丁の使い方、楽器の指使いなどを児童・生徒が席を離れることなく、目で見て確認し、全員が共通理解しやすくなります。



※保護パネルがついている場合のみ使用できます。パネルの種類によっては使用できませんのでご注意ください。

STEP 2 インターネットの有効活用

実際に行うことが難しい実験や過去の出来事の映像などをわかりやすく児童・生徒に見せたいとき、インターネットを利用すると、とても便利です。

具体例 ①NHK for school (<http://www.nhk.or.jp/school/>)
理科ねっとわーく (<http://www.rikanet.jst.go.jp/>)



検索機能も充実！！
すぐに目的とする映像などを探し出せます。

②YouTube (<https://www.youtube.com/>)
などの動画共有サイトの利用



映像をダウンロードできると、
ネット環境がないときでも利用可能！

③フリーソフトの利用

Stellarium (<http://stellarium.org/ja>)



星空の再現度が素晴らしい！

太陽系シミュレーター (<http://www.sssim.com/jp/products/consumer/edu/>) など

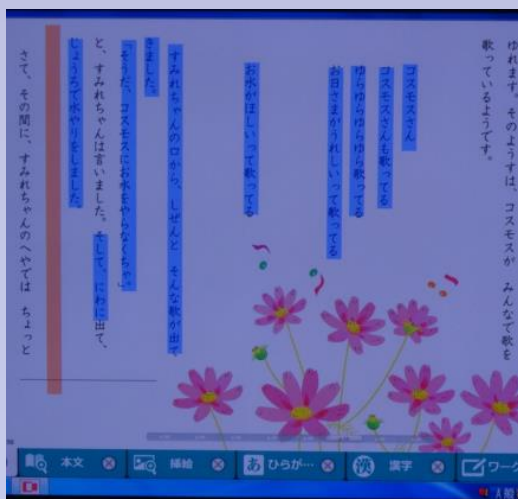
デジタル教科書活用のすすめ



焦点化

色分けや書き込み，指し示しをすることにより，重要ポイントを強調！

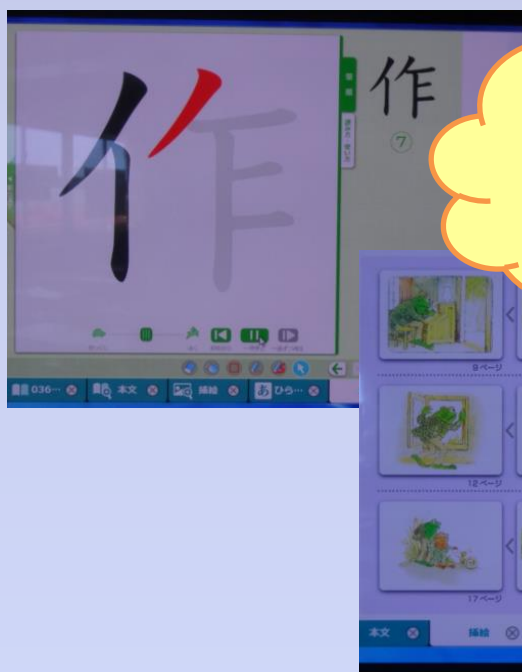
□ 大事な言葉や段落分け等の活動を可視化！



情報提示

- 教科書の文章や図表を拡大提示，課題をより明確に把握！
- 挿絵の並べ替えや印刷等もでき，ねらいに応じた活動が可能！
- 罫線や吹き出し等，学習したままの状態で保存でき，振り返りに活用！

拡大機能や挿絵を活用！
ねらいに応じて，見せたい部分をダイナミックに提示！



朗読再生で読み上げている本文を可視化！
モデル視聴でイメージ共有！

動画再生

- 授業者の説明や教科書の記述を視覚的に分かりやすく！
- 具体的なイメージをもち，学びを深める！
- 動画や写真，補助教材は，単元ごとに構成！



まずは使ってみよう！

